

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	保険制度学 歯科(レセプト)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	405
担 当 教 員	水野 真理	実務経験と その関連資格	講師暦27年、医療事務管理士(歯科)、診療報酬請求事務能力認定試験(歯科)			
《授業科目における学習内容》						
歯科領域の疾患の種類とその治療の流れを知る 歯科疾患治療にかかる医療費(歯科診療報酬)の算定方法とレセプト記載等について講義と演習で進める 上記の内容を含めて、カルテから歯科疾患の治療の流れを読み取り、診療報酬の算定が正しく出来るようにすることを目指す。						
《成績評価の方法と基準》						
1、定期試験または実技試験;70% 2、出席評価点:20% 3、平常点(授業態度・レポート):10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ソラストオリジナルテキスト 歯科テキスト2診療報酬の算定 学科&実技理解度チェック課題 歯科テキスト3学科&実技トレーニングブック 歯科診療報酬明細書 歯科資料ブックと歯科診療報酬点数早見表						
《授業外における学習方法》						
オンラインにて講義を実施 各項目ごとに算定方法、レセプトの記載方法を画面上にて表示し、学生にも自分のレセプトを使用し記載演習を行う 理解度チェック課題に関しては、講義範囲の中で指示した範囲を行い提出						
《履修に当たっての留意点》						
復習を行い、不明な点は質問をするなどの方法で理解できるように積極的に参加する 欠席をした場合は自己学習を行い不明な点は質問し理解することに努めること						
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 演習形式	授業を仕て の到達目標	テキストの使い方を理解する 歯の知識(歯・口腔の構造と名称、歯式と方向用語)を理解する	テキスト2 資料ブック 歯科点数早見表 トレーニングブック 理解度チェック 課題	実施範囲について復習 (テキストを再度読み疑問点があれば質問できるようにしておく) 理解度チェック課題該当範囲実施	
		授業予定	歯の知識(歯・口腔の構造と名称、歯式と方向用語) 例題と解答・解説 第1回理解度チェック課題の実施/解説(問1～問3)			
第2回	講義 演習形式	授業を仕て の到達目標	基本診療料等(初診、再診)医学管理等、在宅医療の基本的な算定ルールを理解する	テキスト2 資料ブック 歯科点数早見表 トレーニングブック 理解度チェック 課題	実施範囲について復習 (テキストを再度読み疑問点があれば質問できるようにしておく) 理解度チェック課題該当範囲実施	
		授業予定	点数の確認と例題・解答/解説 第1回理解度チェック課題実施/解説(問4～問6)			
第3回	講義 演習形式	授業を仕て の到達目標	投薬、注射、検査、リハビリテーション、処置、手術、画像診断の基本的な算定ルールを理解する	テキスト2 資料ブック 歯科点数早見表 トレーニングブック 理解度チェック 課題	実施範囲について復習 (テキストを再度読み疑問点があれば質問できるようにしておく) 理解度チェック課題該当範囲実施	
		授業予定	点数の確認と例題・解答/解説 第2回理解度チェック課題実施/解説(問1～問3)			
第4回	講義 演習形式	授業を仕て の到達目標	処置、手術における時間外等加算、年齢加算の計算方法を理解する 歯冠修復の基本を理解する(充填)	テキスト2 資料ブック 歯科点数早見表 トレーニングブック 理解度チェック 課題	実施範囲について復習 (テキストを再度読み疑問点があれば質問できるようにしておく) 理解度チェック課題該当範囲実施	
		授業予定	第2回理解度チェック課題実施/解説(問4～問6) 歯冠修復: 充填の場合、例題と解答/解説 テキストと点数早見表等を使用し、レセプトの記載箇所を示したうえで個別のレセ記載を行う			
第5回	講義 演習形式	授業を仕て の到達目標	歯冠修復の基本を理解する(インレー、冠)	テキスト2 資料ブック 歯科点数早見表 トレーニングブック 理解度チェック 課題	実施範囲について復習 (テキストを再度読み疑問点があれば質問できるようにしておく) 理解度チェック課題未実施の部分を実施	
		授業予定	例、例題と解答/解説 テキストと点数早見表等を使用し、レセプトの記載箇所を示したうえで個別のレセ記載を行う			

授業の方法				
第6回	講義演習形式	授業を仕ての到達目標	実施できてない箇所の見直しを行い、点数算定の基礎について改めて理解を深める	テキスト2 資料ブック 歯科点数早見表 トレーニングブック 理解度チェック 課題
		授業予定	これまでのテキスト内で実施できていない箇所の実施とレセプト記載方法と解答の確認	
第7回	講義演習形式	授業を仕ての到達目標	傷病による治療の流れと算定方法を理解する	テキスト2 資料ブック 歯科点数早見表 トレーニングブック 理解度チェック 課題
		授業予定	硬組織疾患(C)例、例題と解答/解説 テキストと点数早見表等を使用し、レセプトの記載箇所を示したうえで個別のレセ記載を行う	
第8回	講義演習形式	授業を仕ての到達目標	傷病による治療の流れと算定方法を理解する	テキスト2 資料ブック 歯科点数早見表 トレーニングブック 理解度チェック 課題
		授業予定	硬組織疾患(Pul)例、例題と解答/解説 テキストと点数早見表等を使用し、レセプトの記載箇所を示したうえで個別のレセ記載を行う	
第9回	講義演習形式	授業を仕ての到達目標	傷病による治療の流れと算定方法を理解する	テキスト2 資料ブック 歯科点数早見表 トレーニングブック 理解度チェック 課題
		授業予定	硬組織疾患(Per)例、例題と解答/解説 テキストと点数早見表等を使用し、レセプトの記載箇所を示したうえで個別のレセ記載を行う	
第10回	講義演習形式	授業を仕ての到達目標	傷病による治療の流れと算定方法を理解する	テキスト2 資料ブック 歯科点数早見表 トレーニングブック 理解度チェック 課題
		授業予定	軟組織疾患と復習 トレーニングブック使用 テキストと点数早見表等を使用し、レセプトの記載箇所を示したうえで個別のレセ記載を行う	
第11回	講義演習形式	授業を仕ての到達目標	傷病による治療の流れと算定方法を理解する	テキスト2 資料ブック 歯科点数早見表 トレーニングブック 理解度チェック 課題
		授業予定	歯周疾患の算定 テキストと点数早見表等を使用し、レセプトの記載箇所を示したうえで個別のレセ記載を行う	
第12回	講義演習形式	授業を仕ての到達目標	傷病による治療の流れと算定方法を理解する	テキスト2 資料ブック 歯科点数早見表 トレーニングブック 理解度チェック 課題
		授業予定	歯周疾患1の算定 テキストと点数早見表等を使用し、レセプトの記載箇所を示したうえで個別のレセ記載を行う	
第13回	講義演習形式	授業を仕ての到達目標	傷病による治療の流れと算定方法を理解する	テキスト2 資料ブック 歯科点数早見表 トレーニングブック 理解度チェック 課題
		授業予定	歯周疾患2の算定 テキストと点数早見表等を使用し、レセプトの記載箇所を示したうえで個別のレセ記載を行う	
第14回	講義演習形式	授業を仕ての到達目標	傷病による治療の流れと算定方法を理解する	テキスト2 資料ブック 歯科点数早見表 トレーニングブック 理解度チェック 課題
		授業予定	欠損補綴(ブリッジ)の算定 テキストと点数早見表等を使用し、レセプトの記載箇所を示したうえで個別のレセ記載を行う 理解度チェック課題実施(第3回該当箇所指示)	
第15回	講義演習形式	授業を仕ての到達目標	傷病による治療の流れと算定方法を理解する	テキスト2 資料ブック 歯科点数早見表 トレーニングブック 理解度チェック 課題
		授業予定	欠損補綴(有床義歯)の算定 テキストと点数早見表等を使用し、レセプトの記載箇所を示したうえで個別のレセ記載を行う	